

宗教的不寛容

保護者および児童・生徒向け情報

私たちの義務

当省は、児童・生徒、保護者および学校コミュニティの文化的、言語的、宗教的、精神的な面で多様性を認識し、評価し、尊重します。私どもはNSW州公立学校におけるあらゆる形態の差別撤廃に取り組んでいます。

宗教的不寛容とは？

宗教的不寛容とは、宗教、信仰、信条あるいは精神性の理由から、ある人が卑劣であったり不公平であったり、他の人に対して異なる扱いをすることです。

児童・生徒が宗教的不寛容を報告する方法

宗教的不寛容を経験した児童・生徒は教師または学校職員のメンバーに報告すべきです。学校のウェブサイトに掲載されている連絡先に電話をかけるか、Eメールを送信することができます。

宗教的不寛容は、人種的な要素が関係している場合があります。人種差別の報告は、学校職員の誰にでも、または学校の[反人種差別連絡担当官](#) (Anti-Racism Contact Officer) に報告できます。詳しくは、[人種差別の報告](#) (Reports of racism) および[反人種差別ポリシー](#) (Anti-racism policy) のページをご覧ください。

児童・生徒が利用できるサポート

宗教的な不寛容を経験するとか目の当たりにすることは、児童・生徒に悪影響を及ぼす可能性があります。児童・生徒のための情報およびサービスについては、以下のウェブサイトをご参照ください。

- ・ [児童・生徒のメンタルヘルス支援](#) (Mental health support for students)
- ・ [児童・生徒のいじめ対策のページ](#) (Student anti-bullying pages)

保護者、コミュニティのメンバーが宗教的不寛容を報告する方法

保護者およびコミュニティのメンバーは、ご自身のため、または同意を得た上で児童・生徒に代わって、宗教的不寛容を報告することができます。

宗教的不寛容の事件が発生した場合は、学校に報告する必要があります。保護者は、本人が直接、または学校のウェブサイトに掲載されている連絡先詳細を利用して、Eメールあるいは電話で報告することができます。

学校への連絡に通訳の支援を必要とされる方は、電話通訳サービス：131 450をダイヤルし、オペレーターに日本語と指定し、おかけになりたい電話番号をお伝えください。このサービスは無料でご利用いただけます。

保護者の方が利用できるサポート

保護者向け情報およびサポートについては、以下のウェブサイトからご覧いただけます。

- [児童・生徒のメンタルヘルス支援](#) (Mental health and wellbeing support)
- [保護者の方が利用できるサポート](#) (What support is available to parents?)

さらなる手順

さらなる支援が必要な場合、または不寛容が制度全体で見られるとお考えの場合は、1300 679 332にお電話の上、オペレーターに宗教的不寛容についての電話であると知らせ、宗教的不寛容ヘルプラインにアクセスしてください。必要に応じて電話通訳サービスをご利用ください。ヘルプラインが実行できる内容は以下のとおりです。

- 関連するポリシーおよび手順に関する情報の提供
- 関連部門への報告内容の照会
- 適切な支援サービスの推奨
- 報告内容に対する公平な解決策の発見

苦情申し立て

児童・生徒および保護者は、翻訳されている [苦情申し立て簡易参照ガイド](#) (quick reference guide for making a complaint) にある手順に従って苦情申し立てを行うことができます。苦情に関する詳細は、[支援者および擁護者](#) (support persons and advocates) の翻訳ページをご参照ください。

関連省庁のポリシー

- [反人種差別ポリシー](#) (Anti-racism policy)
- [多文化教育ポリシー](#) (Multicultural education policy)
- [児童・生徒行動ポリシー](#) (Student behaviour policy)